

全国商工新聞

長岡版

発行編集

長岡民主商工会

長岡市中沢167-1

☎ 33-5948

2025年 3月24日

第2231号

インボイス制度は廃止を
消費税は5%に減税を
大軍拡・大増税をやめよ
税務相談停止命令制度は
廃止を

消費税減税、インボイス制度廃止、大軍拡・大増税反対 3・13重税反対長岡集会開催、共通ワードは「政治を変える」

長岡民商は3月13日午前、長岡市の民主諸団体とともに3・13重税反対長岡集会を開催しました。

集会を開催する目的は、重い税負担と過酷な徴収に反対し、申告納税制度の擁護・発展と平和で豊かな社会の実現を目指して団結することです。毎年3月中旬、全国各地で開かれている統一行動であり、長岡では、長岡民商を含む6つの民主団体が実行委員会を組織し、開催しました。



会の冒頭、酒井光男長岡民商会長が主催者を代表してあいさつし、自身の経験を踏まえて税務行政の矛盾を指摘しました。

続いて、来賓の遠藤れい子前日本共産党新潟県議、笠井則雄日本共産党長岡市議団団長からごあいさつを頂きました。

遠藤前県議は「どうしてこれほどまでに生活が苦しいのか。大企業を優遇し、中小企業を蔑ろにする政治が行われている。力を合わせ、今夏の参院選で政治を変えましょう」と呼びかけ、笠井市議は「政治を変えなければ商売は一層大変になる」と述べたうえで、市の住宅リフォーム助成金制度や独自の経済対策など市議会での議論を報告、「平和で商売繁盛を」と力強く訴えました。

日本共産党・井上さとし参議院議員から寄せられたメッセージの朗読に続き、金内事務局長が集会報告を行い、①消費税5%への減税とインボイス制度の廃止、②税務相談停止命令制度の廃止、③收受日付印捺廃止への対策、④改憲と大軍拡・大増税反対を訴えました。

続いて、改憲・大軍拡・大増税に反対し、公平な税制と民主的な税務行政の確立などを求める集会アピールが満場の拍手を以って承認されました。

閉会のあいさつに立った山田隆長岡民商副会長は「この後、税務署まで元氣良く行進しましょう」と士気を高め、「米価高騰は政府の責任。国は『物を申すな』という姿勢だが、税金だけは取る。一人ひとりがよく考え、これからもがんばりましょう」と訴えました。



この集会におけるあいさつ、報告、メッセージで、共通して発せられたのは「政治を変える」という語句です。貧困と格差が拡大する弱肉強食の社会となり、中小・小規模事業者の営業と暮らしが苦境に立たされている今こそ、政治を変えるときです。



集会後は長岡税務署までデモ行進。「消費税を5%に減税せよ!」「インボイス制度を廃止せよ!」「大軍拡・大増税反対!」など、シュプレヒコールで「重税反対」を訴えました。税務署に到着後、実行委構成団体の各役員が、団体ごとに集約した申告書を署員に提出して行動を終えました。

今回初めて集会・デモに参加した方も多く、今後の運動の励みになりました。来年はさらに参加者を増やし、運動を盛り上げるよう努力します。

4月1日は消費税が始まった日 長岡各界連行動にご参加を

消費税が導入された日付に合わせ、長岡各界連は4月1日(火)12時15分〜13時、アオーレ前歩道にて消費税5%への減税とインボイス制度の廃止を求める署名・宣伝行動を実施します。ぜひご参加ください。

